



鶴岡市立鶴岡第四中学校 学校だより

やまが

【学校教育目標】

一人で歩める 共に歩める

R 8.9.25

青春！！体育祭！！

青春暴走 ～この瞬間を全力で～

9月11日、四中グラウンドで体育祭が行われました。はじめの応援合戦で一気に熱が高まります。各軍ともに限られた時間の中で工夫を凝らし、大きな声とキレのある動きで迫力の応援を披露しました。そして新競技「長縄」。大人数での難しさや息を合わせて集中する様子から、最高潮の盛り上がりになりました。続けて「全員リレー」「財産取り」

「選抜リレー」と、軍・学級の団結を胸に必死に走り、必死に歯を食いしばり、必死に応援・・・ゴール後のたくさんの笑顔、称え合い、涙・・・全力だからこそ、青春！仲間と輝き合う素晴らしい体育祭でした。閉会式

では組頭たちがそれぞれの形で爽やかに思いを伝え、最後は全軍の色が混ざり合って大きな輪になり、四中生が文字通り一つになりました。この体育祭を中心となって創り上げた3年生の確かなリーダーシップ、先輩に導かれながら仲間と一生懸命に頑張った1・2年生、準備活動を含む体育祭を通して、全校で成長することができました。役員の方々をはじめとする一家庭一役活動で子どもたちのために手を貸してくださったPTAの皆さま、グラウンドでの声援だけでなく、さまざまな形で応援し、温かく支えてくださった保護者の皆さま、本当にどうもありがとうございました。「本当の成長の姿は日常生活で」の言葉のように、生徒会のあいさつ向上の取り組み『Mission For Growth』で活気づくなか、次の「合唱祭」にむけて気持ちが高まっています。





人権教室

車いすバスケット体験授業

9月15日つるしんアリーナ小真木原を会場に、車いすバスケットボールの体験教室が鶴岡人権擁護委員協議会の主催で行われ、3年生が参加しました。午前中に事前学習として「障害がある人の人権」を学び、「心のバリアフリー」等

について考えました。午後からは、仙台市を拠点とする「宮城 MAX」という車いすバスケットチームの監督と選手から、障害の程度に応じたルールや車いすの説明などを聞き、デモンストレーションを見た後に実際に車いすに乗ってシュートやミニゲームを体験しました。操作の難しさを感じながらも楽しんで障がい者スポーツを行うことで、障害を理解し、相手の立場に立って互いに尊重し合うことを考える貴重な機会となりました。



がんばれ四中生！田川地区新人戦！

今週末9月26～27日は田川地区新人大会です。3年生が引退してから、2年生が中心となって練習に取り組んできました。壮行式では3年生応援団からエールを受けた1・2年生。暑い夏を励ましあって乗り越えてきた成果を出せるよう、健闘を祈っています。組み合わせと結果は田川中体連HPで確認できます。（保護者の連絡メールで、できるだけ速報を出す予定です。）中体連大会では、参加の全体的な注意の別紙資料「田川新人大会期間の動きについて」が配布されています。生徒は話も聞いていますが、保護者の皆さまも各部からの連絡と併せてご確認ください。四中生の活躍をみんなで応援しましょう！

併せての紹介になりますが、吹奏楽部も3年生が引退し、壮行式を盛り上げる演奏を1・2年生でがんばっています。

生徒の
活躍

祝 入賞
おめでとう！

HPでの掲載は控えます

」